



# 桜華



白石市立福岡中学校  
全校生徒 114名  
令和3年1月27日  
第13号  
文責教頭

心も体も元気な子どもを育成するために、家族みんなで、「早寝・早起き・朝ごはん」を実践しましょう！

## 1月7日（木） 冬休み明け集会 校長先生のお話

新年あけましておめでとうございます。12日間の冬休みが終わり、今日から授業が始まります。

コロナの関係もあり、ステイホームで静かにお正月を過ごした人が多かったのではないのでしょうか。冬休み前の集会では「マララさんのスピーチ」を紹介し、「命」や「人権」、「教育」や「学校」についてお話ししました。皆さんに配布した「マララさんのスピーチ」は読んでいただけましたか。

さて、皆さんは「SDGs(エス・ディ・ジーズ)」という言葉を知っていますか。SDGsとは「Sustainable Development Goals(サステイナブル デベロップメント ゴールズ)」の略称で、「持続可能な開発目標」という意味です。2015年に国連サミットで採択され、国連加盟193か国が2016年から2030年の15年間で達成するために掲げた17の目標のことです。例えば、「1 貧困をなくそう」「2 飢餓をゼロに」「3 すべての人に健康と福祉を」「4 質の高い教育をみんなに」などと続きます。マララさんの訴えは、まさに4つ目の目標「質の高い教育をみんなに」に該当します。そして、日本の研究機関や企業、学校においても、SDGsについての取組が始まっています。

年末のニュースで菅総理が地球温暖化防止策として、「温室効果ガスの排出、実質ゼロ」を目標に「カーボンニュートラルを2050年に実現し脱炭素社会を目指す」とする実行計画を発表しました。これは、SDGsの目標「7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに」または「13 気候変動に具体的な対策を」に該当します。「カーボンニュートラル」とは、「何かを生産したり、人為的な活動を行ったりした際に排出される二酸化炭素と吸収される二酸化炭素が同じ量である」という意味です。簡単に言うと、自動車や工場などから出される二酸化炭素と森林など植物が吸収する二酸化炭素の量を同じにすれば、二酸化炭素が実質ゼロになるという考え方です。

そこで日本での取り組みとして、一つは「再生可能エネルギーを拡大し、主に洋上風力発電を推進すること」二つ目は「自動車のガソリン車をすべて電気自動車に切り替えること」というものでした。私はこのニュースを聞いたときに、地球環境について書かれた二冊の本を思い出し、あらためてこの冬休みに読み返してみました。それは、アメリカの海洋生物学者レイチェル・カーソンが1962年に書いた「沈黙の春」と「センス・オブ・ワンダー」という本です。それを紹介したいと思います。

あるとき、レイチェルのもとに、友人からの一通の手紙が舞い込みました。役所が殺虫剤を空中散布した後に、庭にやってきたコマツグミ(鳥)が次々に死んでしまった、という内容でした。この手紙をきっかけに、レイチェルは四年に及ぶ歳月をかけて、環境汚染と自然破壊の実態を世に先駆けて告発した本「沈黙の春」を完成させます。後に「歴史を変えることができた数少ない本の一冊」と称されることとなります。その後、レイチェルはガンにおかされ、最後の仕事として「センス・オブ・ワンダー」という本を執筆します。この本の中でレイチェルは「自然の不思議さや神秘的なものに対する感性」を持ち続けることの大切さを説き、大人になるにつれて自然から離れ、人工的な物に価値を置くようになることについて警告しています。特に印象的な文章の一部を読みます。

「人間を超えた存在を認識し、おそれ、驚嘆する感性をはぐくみ強めていくことには、どのような意義があるのでしょうか。地球の美しさと神秘を感じとれる人は、科学者であろうとなかろうと、人生に飽きて疲れたり、孤独にさいなまれたりすることはけっしてないでしょう。たとえ生活の中で苦しみや心配ごとに出会ったとしても、必ずや、内面的な満足感と、生きていることへの新たな喜びへと通ずる小道を見つけ出すことができると信じています。地球の美しさについて深く思いをめぐらせる人は、生命の終わりの瞬間まで、生き生きとした精神力を保ち続けることができるでしょう」

新型コロナの影響で都会から離れ地方に移住する人が増えていると聞きます。気候変動による災害や感染症のパンデミックが起こる要因として、自然と人間との関わり方について改めて考えさせられます。皆さんには、この先の未来において、自然から謙虚に学ぶこと、自然の不思議さや美しさに気づく感性を持ち続けること、そして自分なりの価値観や世界観を創造してたくましく生きていくことを望みます。

レイチェル・カーソンは地球環境の破壊を例えて「沈黙の春」と表しましたが、皆さん一人一人は「喜びの春」を迎えるために、今できること、今やるべきことに精一杯、力を注ぎましょう。今年一年が皆さんにとって、幸福でありますように願います。以上でお話を終わります。

## 受賞の記録



- 9.19 白石刈田地区中体連第24回新人大会  
優勝 野球部  
第3位 ソフトテニス女子個人  
岩下彩優 (2年)  
日下友里 (2年) 組  
第3位 卓球女子個人 庄司 楓 (2年)
- 9.29 大河原地区巡回美術展  
入選 佐藤初音 (2年)  
我妻直也 (1年)  
佐藤 蓮 (1年)
- 10.22 大河原地区読書感想文コンクール  
第I類 優良賞 佐藤琉哉 (3年)  
第II類 優良賞 澁谷真生 (2年)  
鈴木 凜 (2年)
- 11.19 宮城県造形教育作品展  
入選 鈴木琴音 (2年)  
日下月愛 (2年)
- 12.3 いじめゼロポスターコンクール  
白石市長賞 松本颯斗 (2年)
- 12.3 いじめゼロ標語コンクール  
優秀賞 日下月愛 (2年)
- 12.19 全日本アンサンブルコンテスト  
第54回宮城県大会予選仙南地区大会  
銅賞 福岡中学校管楽四重奏
- 1.12 校内書きぞめ展  
<毛筆 金賞>  
1年・木須羽奏・山田彩葉・山田ひかり  
2年・片平瑞姫・加藤美華・日下友里  
・八巻真織・泉川輝良里・大沼聖来  
・日下月愛・鈴木凜  
3年・奥山寧来・佐藤琉哉・志村萌  
・高子水姫・八巻碧  
<硬筆 金賞>  
1年・木須羽奏・佐藤蓮・渡邊茉苗  
2年・澁谷真生・八巻真織・大沼聖来  
・大野ひなか・日下月愛  
3年・佐久間裕一朗・佐藤翔哉  
・志村萌・高子水姫

## 2月の主な行事予定

日	曜		日	曜	
2日	火	私立高校入試 A, 専門委員会	11日	木	建国記念の日
3日	水	部活動なし	12日	金	学年末考査, 公立高校出願
4日	木	私立高校入試 B	17日	水	職員会議, 部活動なし
5日	金	考査前部活動中止~9日まで 放課後学習会	23日	火	天皇誕生日
8日	月	放課後学習会, インターンシップ	24日	水	3学年 PTA, 部活動なし
9日	火	放課後学習会	26日	金	3年生を送る会
10日	水	学年末考査, 部活動なし			

※1月29日(金)に開催する立志式については、コロナ対応として、式には2学年生徒及び保護者のみの参加になります。なお、1・3年生はリモート参加になります。

## お知らせ

**素敵なクリスマスプレゼントをいただきました！**

ありがとう  
ございました

七十七銀行様を通して、(株)高橋興業様(取締役:高橋秀一様)より、リモート会議などの際に、大人数の声を拾うことができるUSBマイク2台と英検の問題集34冊(5級~2級)を寄贈していただきました。12月24日(木)に校長室にて贈呈式を行い、生徒会副会長の松本颯斗君が寄付品を受け取り、生徒会長の佐藤初音さんがお礼の言葉を述べました。コロナに負けずしっかりと学習に努めたいと思います。

